

アドミッションポリシー（入学者受け入れの方針）

大学アドミッションポリシー

名古屋文理大学は「食と栄養と情報の教育・研究」を柱として、年齢・国籍等を問わない多様な学生を受け入れる「ユニバーサルアクセス型」の学校をめざしています。名古屋文理大学で養成された能力を生かして将来社会の様々な分野で働き、社会に貢献していく人を求めています。大学では教養科目や各学科の基礎科目、専門科目を履修するための知識、技能、思考力、判断力を有し、学修活動を主体的にまた協働的に進めていく能力が求められます。その判定のため、AO、推薦、一般試験、センター試験利用などの様々な視点からの試験を用意し、入学者を選抜します。

健康生活学部アドミッションポリシー

健康生活学部は「食と栄養」を教育・研究の基本として、「栄養と健康」や「食とそれをとりまく生活・経済」を科学的・総合的に探求し、人々の健康で質の高い人生に貢献する人材を育成することを目指しています。健康生活学部では、各学科での「食と栄養」「栄養と健康」「食と生活・経済」に関する専門領域の学修に意欲をもって取組み、専門家として必要な知識・技能と教養を身につけようと強く希望する人を求めます。

健康生活学部健康栄養学科アドミッションポリシー

「人々の健康の維持・増進や、生活習慣病などの予防を目的として、栄養学の幅広い知識と技術を身につけ、的確な栄養指導と栄養教育をおこなうことで、人々の健康な生活に貢献する管理栄養士を養成」というディプロマポリシーにもとづき、次のような人を求めます。

1. 健康、栄養および食に関して強い興味と学習意欲を持っている人
2. 人に対する思いやりの気持ちを持ち、コミュニケーションがとれる人
3. 管理栄養士として社会に貢献したいという意欲を有する人
4. 全科目の学習の基盤となる読解力・文章力・計算力の基本を身につけている人
5. 専門科目の学習の基盤となる生物・化学などの基本を身につけている人

健康生活学部フードビジネス学科アドミッションポリシー

消費者への「食」の情報は一方では簡便さを追及し、他方ではスローフードの特集がなされ、さらに食の安心・安全など広範かつ膨大な量もたらされます。豊かな食生活とは贅沢に飽食することではなく生活全体を考えることにつながる問題です。それも日本だけの問題ではなく、グローバルな視点も必要とされています。

フードビジネス学科では、「食」のビジネスに携わる人材を育成するに当たって、次のような人を求めます。

1. 「食」に深い関心を持っている人
2. 食品製造・流通・販売などの幅広い学問領域を学ぶ意欲のある人
3. 将来、ビジネスの世界で活躍したい人
4. 相手の立場を思いやることの必要性を認識し、チャレンジ精神に溢れている人
5. 勉強・スポーツ・課外活動などに積極的に取り組んできた人

情報メディア学部情報メディア学科アドミッションポリシー

ー 平成 28 年度入学生以降 ー

情報メディア学科では、「情報システム」「映像メディア」「サウンド制作」「メディアプランニング」の 4 コースを設定し、「高度で複雑な情報社会で力を発揮し、自分の夢を実現して社会に貢献できる人」を育成します。「自ら問題意識を持ってその解決に挑む意欲にあふれ」、「感性が豊かで、作品の共同制作や社会的に価値のある情報コンテンツの発信に意欲的」または「人間の行動や心理、社会の出来事に関心を持ち、人とのコミュニケーションに積極的」で、下記の少なくとも 1 つに当てはまる人を求めます。

1. 「情報」に関心が高く、情報技術の活用に意欲的な人
2. 「数学」「工業」「商業」などの教科に関心が高く、プログラミングや情報システムに興味のある人
3. 「芸術」・学校祭・課外活動などで、“ものづくり”や“企画”に積極的に取り組み、映像やサウンド制作に関心のある人
4. 「現代社会」に関心が強く、ニュースや出来事を積極的に調べ、市場調査や Web 解析に興味のある人
5. 「国語」の力に加え、調べる、表現するなどの基本的な能力を備え知的的好奇心にあふれた人

ー 平成 24～27 年度入学生 ー

情報メディア学科では、芸術系の「メディアクリエーション」、技術系の「情報システムデザイン」、文化系の「PR・コミュニケーション」の 3 コースを設定し、「高度で複雑な情報社会で力を発揮し、自分の夢を実現して社会に貢献できる人」を育成します。「コミュニケーション能力に優れ、自ら問題意識を持ってその解決に挑む意欲にあふれた人」または「感性が豊かで、作品の共同制作や社会的に価値のある情報コンテンツの発信に意欲的な人」で、下記の少なくとも 1 つに当てはまる人を求めます。

1. 「国語」の力（読み書き）に加え、調べる、表現するなどの基本的な能力を備え知的的好奇心にあふれた人
2. 「情報」「数学」「工業」「商業」などの技術系科目を履修し、ネットワークや情報機器の活用に意欲的な人
3. 「芸術」・学校祭・課外活動などで、“ものづくり”や“企画”に積極的に取り組んだ人
4. 「英語」「現代社会」などの科目に関心が強く、異文化や国際社会でのコミュニケーションに興味がある人
5. 人間の行動や心理、社会の出来事に関心を持ち、人とのコミュニケーションに積極的な人